

# Before & After

リビング、  
片付いてますか？

システム収納家具

**CUUMA** <http://cuuma.jp>

## Show room

〒107-0062 東京都港区南青山 5-10-12 青山EDGE 2F

TEL:03-6805-0173

OPEN: 10:00 - 19:00 定休日: 水曜日 ■ 予約優先

(ショールーム受付 10:30 - 18:00)

## Office

TEL:03-5468-3468 FAX:03-5468-3469

お問い合わせ: [info@cuuma.jp](mailto:info@cuuma.jp)



本カタログは2024年11月現在のものとなります。記載しております価格はすべて税別となります。  
商品改良のため、予告なく改廃や仕様変更する場合がございます。また、価格の改定を実施する場合がございますので、予めご了承下さい。

2024.11



## モノで溢れた現代社会

お部屋が片付かなくて  
困っていませんか？

それとも、本当はキレイな  
お部屋で過ごしたいけど、  
片付けることを諦めていますか？

この本では、私達クーマが  
壁面収納を使って解決してきた  
実例を Before & After で  
ご紹介しています。

まず最初に家をまるごと  
壁面収納でキレイにしたお客様を  
ご紹介いたします！

次のページへ

STORY.1 トラック1台分のモノと決別

# Before

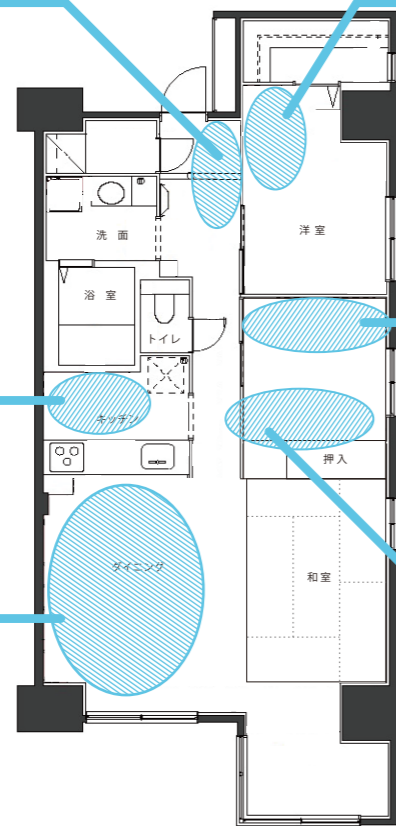
玄関



キッチン



リビング



寝室  
(娘さんと息子さん)



娘さんと息子さんの  
勉強部屋



娘さんと息子さんの  
勉強部屋



# After

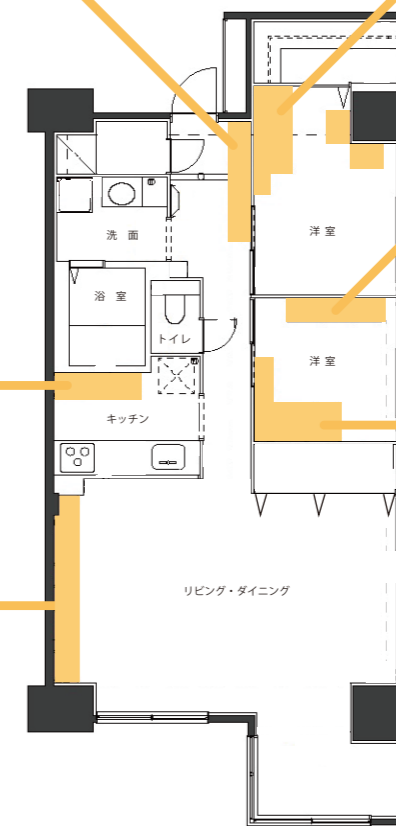
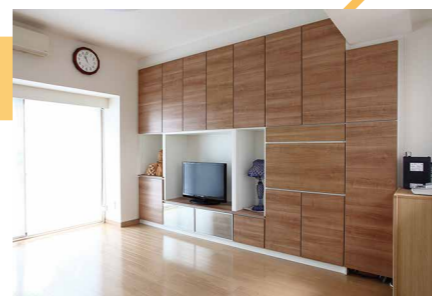
玄関



キッチン



リビング



娘さんのお部屋



息子さんのお部屋

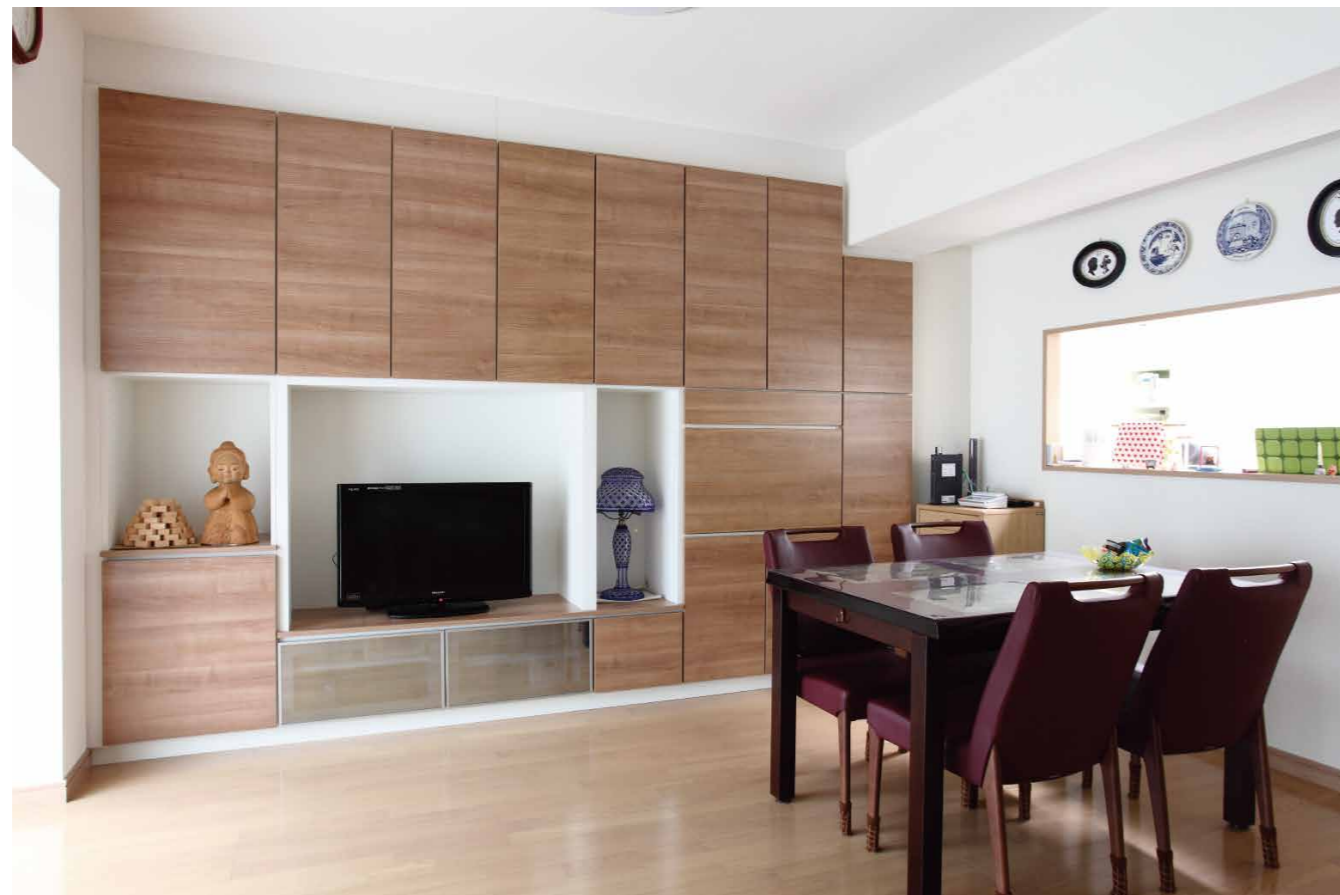


# Before



とにかく膨大な量のモノが、いたるところにあふれています。ダイニングテーブルの上にもモノが積み上げられていて、ここでご飯を食べるのも厳しそうです…

# After



ライティングデスク



掃除機収納



### 奥様のコメント

このリビングボードは、収納力も色もとても気に入っています。収納スペース的にはまだまだ空きがありますが、もう絶対に(!!!)リバウンドしたくないので「モノは増やさない!」と家族みんなで決めています。リビングに掃除機をしまえるのは最初はピンとこなかったのですが使い始めてみると便利です。ライティングデスクも使いやすいです。

# Before



既製の食器棚の上や、手前の通路に家電や食材などがあふれています。見た目がごちゃごちゃしているだけでなく、作業スペースも狭いですね…

# After



### 奥様のコメント

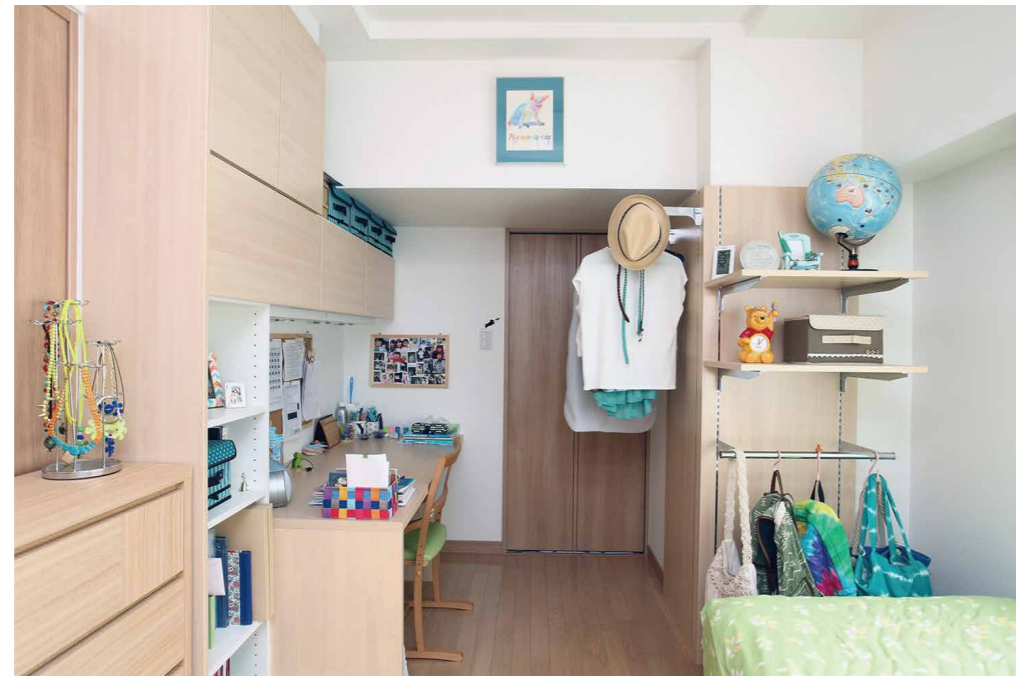
このカップボードにしてからモノの定位置が決まり、新しく購入したお気に入りの食器をサッと取り出せるのが嬉しいです! スライドトレイは引き出しやすく使い勝手も良いですよ。ゴミ箱スペースには分別ゴミ箱を3つ入れています。

# Before



素材やテイストが違う  
規制かぐや衣装ケースなどが  
いくつも置かれています…

# After



## 娘さんのコメント

まず、自分の部屋ができたことが嬉しいです！  
広くて明るいし、どこに何を置いたかよくわかるので  
片付けもしやすいです。私はこの空間が大好きで、雑誌を読んだり  
DVDを観たり、部屋にいる時間が長くなりました。  
集中して勉強できるし、何より落ち着きます。  
特に、机の左隣の棚がお気に入り！これから、ぜひ友達を招待したいです！



# Before



元々、お姉さんの勉強机が置かれていた部屋。  
既成家具など大量のモノに囲まれている状態です…

# After



## 奥様のコメント

息子は、この部屋を「事務所」と名付けて、とても気に入っています。  
宿題も遊びも、ここでできるようになりました。  
自分のモノを自分でしまうようになり“片付け”の習慣もできました。

STORY.1 トラック1台分のモノと決別

## Before



お部屋に入りきらない衣類や家電など、いろいろなモノがあふれている玄関…

## After



## 奥様のコメント

家族4人分の靴と、バッグなどを入れても、まだまだ余裕があります。息子はきちんとしまいたがり、娘は自分のスペースにこだわりを持つようになりました。他人の目にも触れる場所なので、キレイになって本当に良かったです。

## interview / トラック1台分のモノと決別

神奈川県にお住まいのN様は、ご夫婦と、中学2年生の娘さん、小学2年生の息子さんの4人家族。

12年前、今のお住まいに引越してこられました。実はその前から、たくさんのモノをお持ちだったそう。

引越しの際に詰めて以来、開けないまま11年経ってしまったダンボールもたくさん…。

さらに、どんどん新しいモノも増えて、いつしか居住スペースが狭くなり、落ち着いて生活することが難しい状態に…。

モノが増え過ぎてそれぞれのお部屋が暗くなり、片付けようという気力もわなくなってしまうそうです。

そんな時、「そろそろ子供たちに、それぞれの部屋を作ってあげたい」と考えたご夫婦はちょうどリフォームのテレビ番組を見たことで、今のお住まいをリフォームすることに。

「大量のモノを、とにかく片付けたい！表にモノを出したくない！本気でキレイにしたい！」という切実かつ強い希望を抱き、リフォーム会社さんを訪れたところ壁面収納を勧められます。

それがCUUMAとの出会いでした。

「壁面収納にすれば大容量の収納スペースを確保できて、見た目もスッキリしますよ」

そう聞いたご夫婦は、CUUMAのショールームを訪れ、実際に製品をご覧になりCUUMAの壁面収納に決定。

お家全体で、合計7箇所の設置が決まりました。いざ決まったら、家族全員が本気のスイッチON！

開けないまま11年間も眠っていたダンボールやらなにやら、なんとトラック1台分もの大量のモノを処分されました！！

リフォームを経て、見違えるような空間に生まれ変わったN様邸。

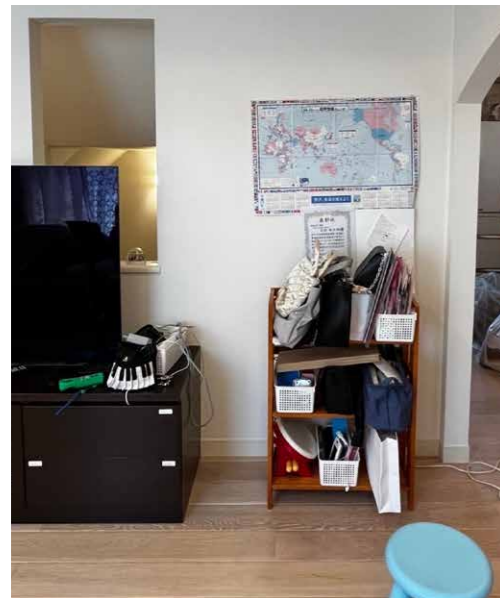
新しいお住まいに、ご家族皆様、大変満足されているそう。

あらためて以前の写真をご覧になった奥様は「よく生活していたなあ」としみじみ。

「もう絶対にリバウンドしたくない！」と、これ以上モノを増やさないことを、固く決意されていました。

STORY.2 お片付けサービスから始まる収納空間づくり

## Before



システム家具設置前の状態。物の定位置が決まらずあらゆるものが様々な所へウロウロ。せっかくの素敵な室内で常に何かを探す為に時間を使っていました。

## After



左／扉を閉めた状態。

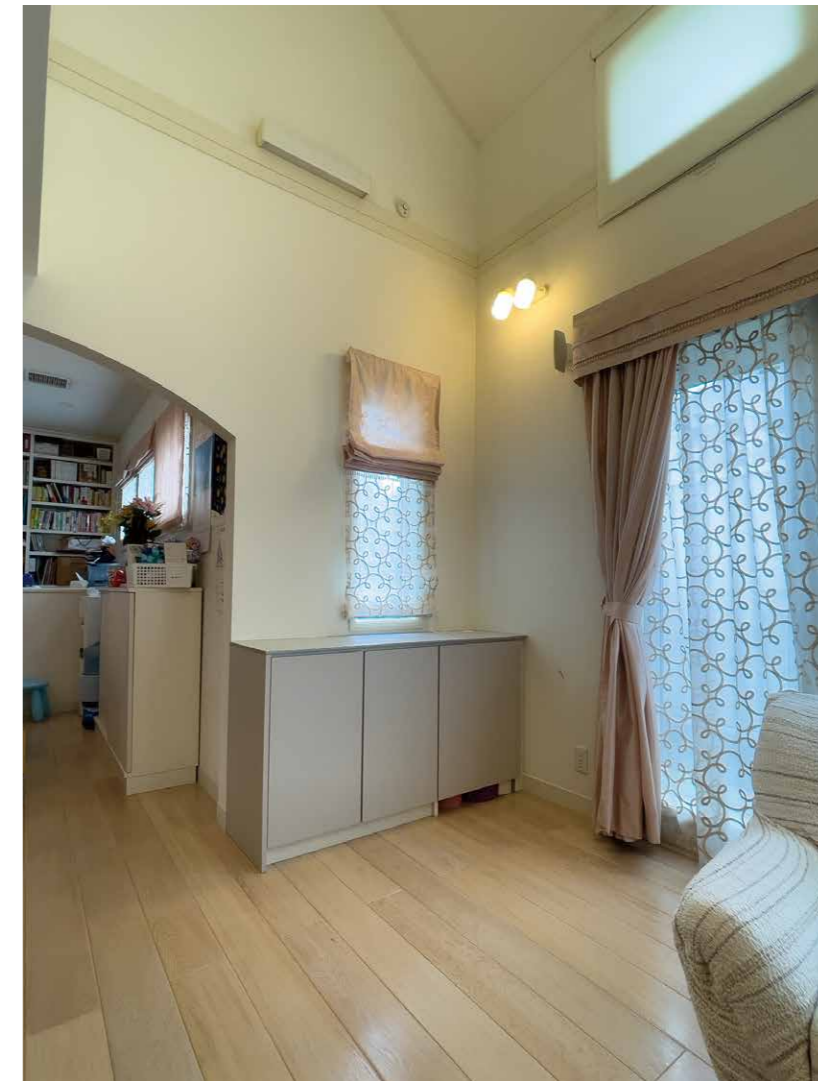
右／扉の中の状態。お片付けのプロと一緒に納得のいく収納ができるようになりました。

## Before



何となく置いて何となくそのままだった頃の様子。せっかくのご自宅と雰囲気がちぐはぐでした。

## After



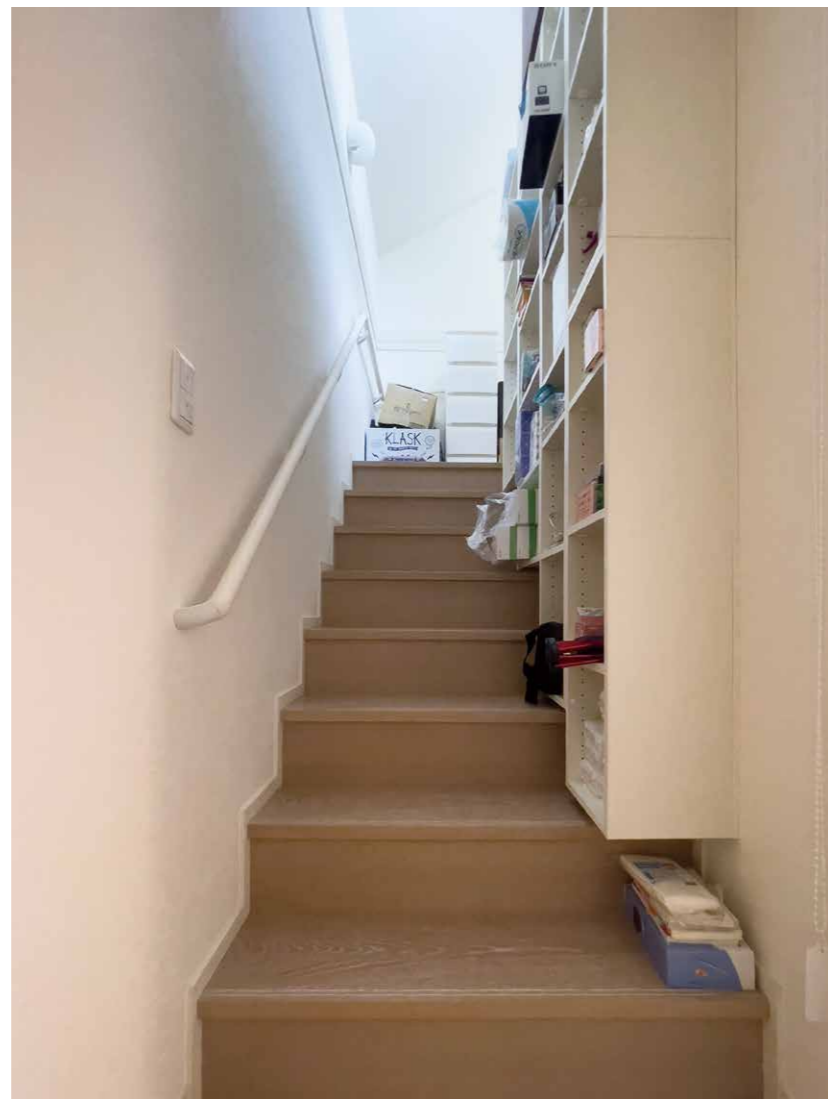
家具を置くと狭く感じる？…実は逆。お部屋がすっきりと広くなりました。



## Before

定位置がなく常に階段をウロウロしていた大量のモノたち。

# After



専門プランナーによる最適な奥行きをプランした棚。圧迫感を抑え、明るい印象のままに。

## interview / お片付けサービスから始まる収納空間づくり

■お片付けサービスの事からお伺いします。ご依頼されたきっかけや経緯はありますか？

10年前にこちらへ越してきた時あまり荷物の片付けをせずに来たため物が溢れた状態のままでした。丁度、知人がお料理サロンを開く際にお片付けサービスを使ってすっきりしたと聞き、色々を探して来ていただきました。

■お片付けをする上で一番困っていた事や解決したいテーマなどはありましたか？

リビングでくつろぎたい、という大きなテーマがありました。後は家族の衣類を選別や使いやすくしたい…最初はそうだったのですが利用するうちに全部お願ひしたいと思ひました。お陰で仕事もしやすくなりました。リビングルームに関しては、家を買う時にモデルルームを見て決めましたが、収納が全然なかったんです。

—— モデルルームは物が無いですよね。それで物を床に置いてしまっていたので、家具もお願ひする事になりました。通販会社などはサイズが合わずCUUMAさんにお願ひする事になりました。

—— ありがとうございます。

■家具の設置から数ヶ月が経ちますが、片付いている状態はキープ出来ていますか？

主人の書齋は見違える程綺麗になったのですが、少し時間が経つと元の体型に戻ってくる場所もあります。

■片付け前と現在でお気持ち的な変化はありましたか？

余裕ができました。これまでの10分の1の時間で物が見つかったり。衣装もそうですね。

主人がゴルフへ行く時もサッと自分で全部出せるようになりました。

■お片付けサービスの方と一緒に片付けをしていく中で、さすがプロだなと感動したり驚かれたことは何かありましたか？

最初にビニールを敷いて物を置いて、いるもの以外のものの選別です。大事にしていたのが「思い出」です。これは捨てられないという「思い出ボックス」というものがすごく感動した事のひとつです。全部捨てようとも思ひましたが、お母さんの気持ちがあるものや息子さんが大事に思っているものは捨てられないでしょ、と。反対に思い出はどんどん増えるから、息子（のもの）に関しては、これは処分していいんじゃない？という判断ができ、楽になりました。

それが役に立ったのは、昨年亡くなった友人のご家族が男性ばかりで片付けができなかった時でした。私は片付けが下手でしたが、教えていただいた色んなノウハウを思い出しました。ビニールを敷いて片付けボックスを置き、いるもの、いらぬもの、息子さんの思い出等の分別に役に立ち、自分でも少しびっくりしました。私、できるんだと。友人のご家族の男の子達も一緒に、これを分別して、ということができました。

■素晴らしいですね。二択ではなく、思い出という中間をつくるのですね。

その時は友人のお子さんも思い出をどんどん捨てようと思いました。でも、お母さんが子供のために野球部のみんなで作ったマスコットや、絶対捨てられないものなど…これは思い出ボックスに入れよう、としていきました。

今はそれを感じてもらっているのではと思ひます。後は葉の分別などを変えて（間違う）回避もしやすくなったと言ひいただきました。反対にいらぬものはどんどん捨てていきました。生活がしやすくなる役に立つレッスンを受けたんだな、と改めて思ひました。

—— コンサルタントに近いですね。そうですね。楽器や何かを習うように、お片付けを習うという感じが、その時初めて口と手が動いたと言うのでしょうか…。お片付けのプロをすごく認識できました。

■これまでに「オーダー家具」をご購入やご注文をされたことはありますか？

あります。テレビ台とか、下のレッスン室の台などをオーダーしました。

■CUUMAとの違いなどはありましたか？

以前お願ひした時は「任せて下さい」と先方が決めてしまったのですが、CUUMAさんの場合はショールームで色々な材料を見たり、使い方など細かく打合せができたのがすごく良かったと思ひます。

■実際の使い勝手はいかがですか？

すごくいいです。もちろん、お片付けサービスの方との事前の打ち合わせが大事で、こういう高さでどういふものが必要か、家具だとこの扉はいらぬのではとか。CUUMAさん作成の提案プランで、お片付けサービスの担当の方と打合せができた事が一番のベストと思ひています。それから、デザインが良い、色合いも良い、さすがCUUMAさんですねと褒めていただきました。

—— ありがとうございます。

■数ヶ月経ちましたが、綺麗な状態でお使ひいただいています。お使ひになってみてお気づきの点や改善点等はあるですか？

（開き扉のプッシュラッチ部分）ここがもう少し安定すると良いかな。よく使用するところは（反対側にある取手のように）何かつけておく方が良いのかな？と思ひました。それくらいでしょうか。

—— 参考になります。

■大理石のカウンターがすごく素敵ですがこれに決められた理由はあるですか？

元々ビールサーバーを置くためでした。いつの間にかウクレレを置いたり。空いていたスペースに変なもの置かなくなったのがいいですね。スッキリしました。ヨガマットが入るのでYouTubeを見ながらトレーニングができる、この位置感がいいですね。

—— ちょうど広くて良いスペースですね。はい。あと、色合わせ。このエクリュをいかたちで同じように使わせていただひて。他のところも買いたくなるので今後またお世話になるかも知れませんが。

—— ありがとうございます。ぜひ！

■最後に、親しいご友人やご親戚などにおすすめしたいと思ひただけるところはありますか？

はい、そうですね。ショールームに寄って、こういうことが出来るというのを一度紹介したいなと思ひています。

—— とても素敵なお話をいただきました。ご協力ありがとうございました。

STORY.3 思考を整理する本棚

---



一度しまい込んだ本を探すことがなくなり、必要な本、興味のあるもの、先のワークスケジュールに合わせて資料を移動したり、と、まさに「思考を整理する本棚」が出来上がりました。

## interview / 思考を整理する本棚

### ■転居を機にCUUMAの本棚と出会われたそうですね

入居時の展示会で、いくつかの家具ブランドを見た中から「一番格好いい」と感じて選んだのがCUUMAの本棚です。

仕事柄、多くの本を持っているのですが、以前はマンションの倉庫や部屋の収納スペースにしまっていて、一旦入れてしまうとなかなか出さなくなっていました。本を出しに行くのも面倒になり、結局読まなくなってしまった本が結構ありました。

そこで、とにかく本を一面に並べて見られるような環境を作りたいと長年思っていたんです。CUUMAの本棚はこの部屋にピッタリとフィットして、壁一面に本が並んでいる光景が実現でき、パッと本を手取る環境が整いました。

### ■特殊サイズのアートブックや形もまちまちなものが多い図面、建築系の本が整然と並んでいます

この本棚は、棚の高さを指定して収納できる点がポイントです。背の高い本も綺麗に入るので、何の不自由もありません。

奥行きも、3列だと深すぎて取れないので、雑誌やハードカバー本を奥に、それに関連する文庫を手前にして2列に並べられるのが理想でしたが、ちょうど良い深さで使い勝手が良いです。

おかげで、もう倉庫に残している本はなく、全てこの本棚で完結。ようやく全ての本が収まるような本棚を作れました。

### ■デスクチェアに座ったまま振り返るとすぐに本に触れることができ、とても機能的な空間です

本を並べるのが好きで、こうして整理され並んだ本棚を見ていると、本と本の間にも文脈ならぬ“本脈”のようなものを感じます。

いま興味があるものや執筆中の分野の本など頻繁に引用する本をすぐ手に取れる場所に並べています。時期によって本の位置を入れ替えているので、一目で「今の自分の思考」が分かり面白いですね。



実際のinterview動画はこちらから



▶ Movie

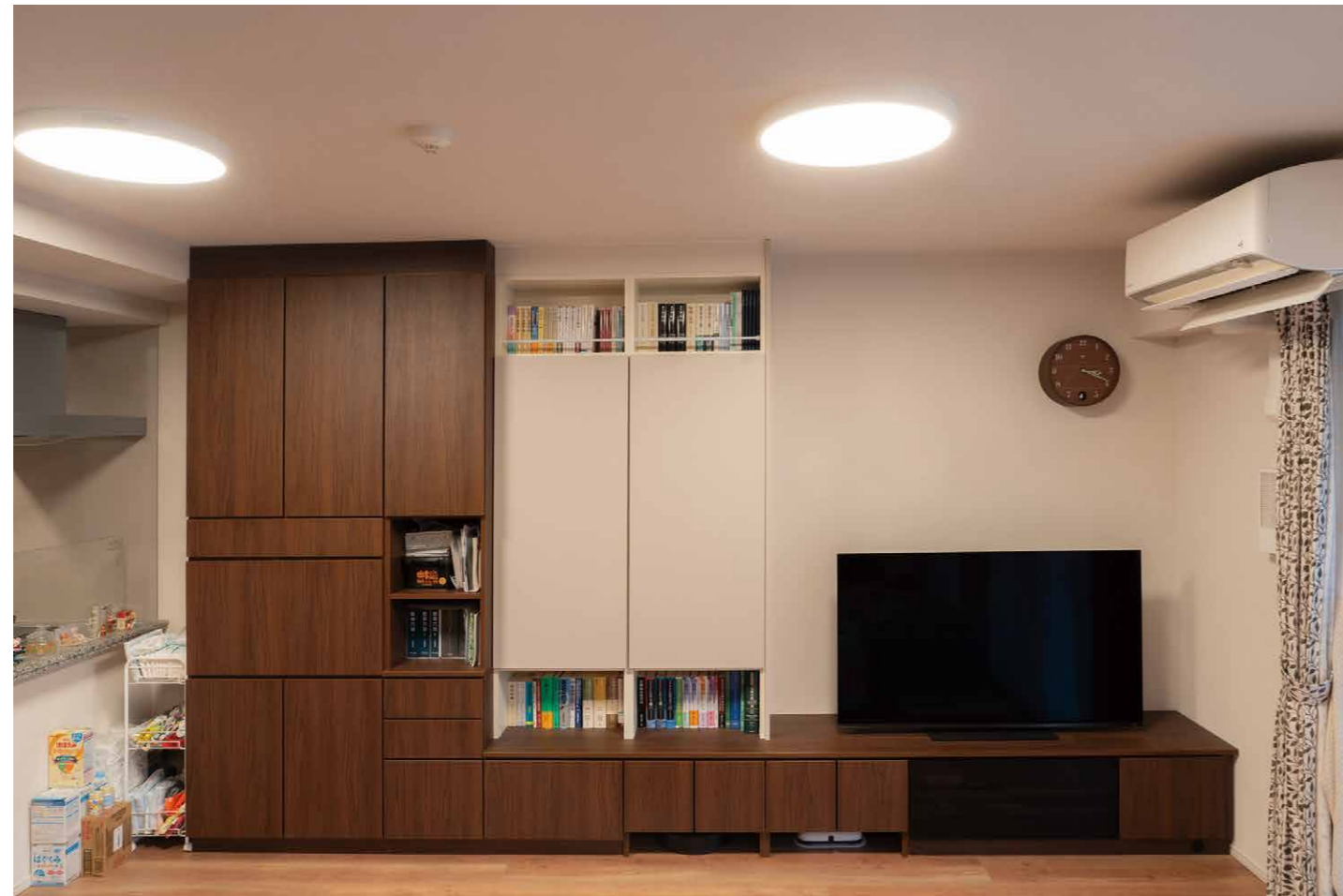
STORY.4 職場を食卓からワークスペースへ



## Before

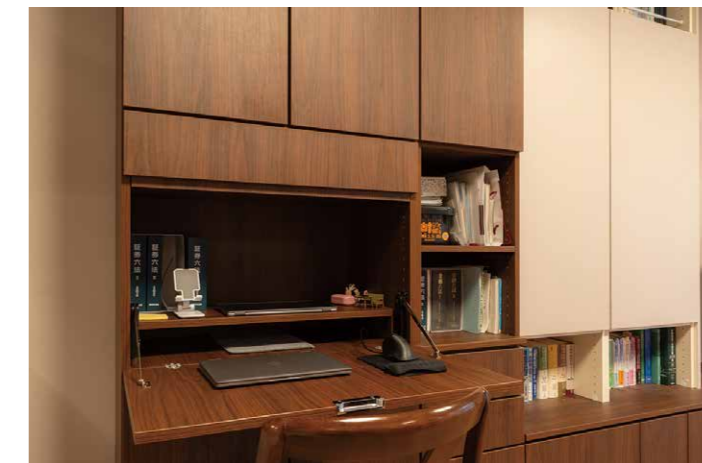
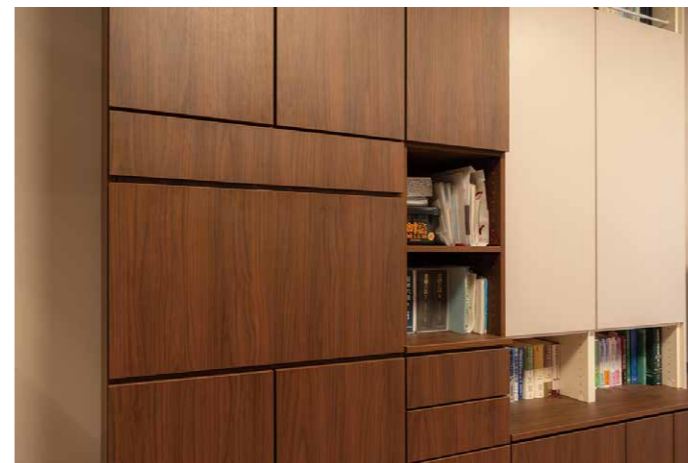
きれいに片付いているものの、何となくまとまりがなかった頃。ライフスタイルの変化と共に、快適なリビングを想像し始めた頃です。

# After



リビングの快適さ・沢山の書籍・ワークスペース・ロボット掃除機の定位置、全てが心地よく整いました。重厚感が感じられるブラウン系のプランに合わせたホワイトの本棚部分がリビングを広く見せています。

## interview / 職場を食卓からワークスペースへ



■不動産会社が提案するインテリアのホームページでCUUMAに出会われたそうですね

本棚とテレワーク用の机を、両方同時に探していました。壁面収納であれば両方がいっぺんに叶うということで、決めました。

それまでは、食卓の上でテレワークをしていたので、食事の時にはパソコンや書類など置いてあるものを全て片付けていました。

今では、壁面収納に備え付けのデスクを閉じるだけで済みます。また、開けたらすぐに仕事ができるというのも、動線として一番助かっています。

■見た目にも、スッキリとコンパクトにまとまっていますが、開けてみると、奥行きがあり色々な物がきれいに収納されています

テレワーク用デスクは広げるとだいぶスペースがあり、パソコンだけではなく色々なものを置いて重宝しています。また、本がたくさんあるので、それが全て収納できるところも、ポイントです。持っている本のボリュームやサイズを伝えて、それが全て収納できるように作っていただきました。

■収納力の大きさだけでなく、機能的に設計されています

引っ越して1~2年が経ち、物がだんだんと増えてきたタイミングでしたので、既にあるものを全て収納できるように、こちらの理想とする収納のイメージを伝えて、全体を設計していただきました。

床にものを直置きしなくなり、こまごまとした小物を収納する家具も不要になり、生活動線もとてもシンプルになりました。

床面に扉をつけずにロボット掃除機が入りできる仕様をオーダーしました。機能的かつ見た目にもすっきり収納できました。

実際のinterview動画はこちらから



▶ Movie

STORY.5 想いを整理し、カタチにする収納



リビングボードの一部にプランされたワークスペース。  
頭の中はもちろん、気持ちの切り替えもスムーズになったそう。

←陽が降り注ぐ明るいリビングに合わせた扉カラー。日々の暮らしを大切にされる  
お気持ちが現れているような、整然と整えられたリビングになりました。

現代の住居事情やライフスタイルにピッタリのお仏壇スペース。  
大切なご家族がリビングに。



お見事！と言葉が出そうになる施主様ご自身のご希望プラン。  
自然光が入る場所に小さなドレッサー設置が実現しました。



明るいお部屋の雰囲気に合わせた扉カラーを採用された書庫。元はワイヤーラックを置かれていたそう。見た目はもちろん、埃などお掃除面でもとても楽になりました。



扉の中は圧巻の収納量。こんなに入るの？と嬉しい驚きがあったそう。

## interview / 想いを整理し、カタチにする収納

### ■数あるカタログの中から CUUMA をお選びいただきました

引越の際にインテリア担当から大量のパンフレットをいただいたのですが、なかでも、CUUMAのカタログは生活感のある感じが伝わって特に好きでした。自分が使うことをイメージしやすいカタログでしたので、もう最初から“ここにしよう”と決めました。

### ■リビングには、様々な機能が詰まったリビングボードがすっきりと壁に収まっています。ライティングデスクは非常に機能的に考えられて作られていますね

在宅勤務で、リビングのダイニングテーブルで仕事をするようになった時に、何か、一カ所で全て収まるデスク機能のものを探そうになりました。ライティングデスクは仕事を終えて夕飯の支度をする時にパタンとしまえば、何事もなかったかのようにリビングが整います。

### ■生活感がありながらも、収納でスッキリと見せる事ができ、空間の ON/OFF が簡単ですね

はい。中はぐちゃぐちゃですが、一瞬で片付くので、そこが本当に気に入っています。

さらに、デスクの下にはプリンターがスライドして出し入れできるように設計していただきました。一カ所で作業が完結する動線に設計されていて、この点もすごく気に入っています。

### ■お仏壇スペースは、収納しながらも、開けるときちゃんと向かいあえる様になっています

この機能はショールームで見えて採用しました。私も夫も、両親は亡くなっていますが、全員（祖父母）の写真を飾ってあるので、子供達もいつでも接する事ができ、満足しています。

### ■ドレッサー機能をリビングに設置されていますね

洗面所がどうしても暗くて困っていました。暗い所でお化粧をすると、どうしても厚化粧になりがち(笑)。それに、リビングは床暖房が入るので、冬も暖かいところで、かつ、自然光が入るところでお化粧をしたいな、と思っていました。そこで、カタログを見て、私の身長に合わせた位置に鏡を設置していただいたらいいのではないかと思います。

使いやすい高さや細かいリクエストを伝えて私仕様設計していただき、大変満足しています。

### ■書庫には、機能的な書類収納が設置されています

ももとは、部屋にたくさんワイヤーラックを置き、そこに書類を入れた収納ボックスを入れていました。ワイヤーラックは丈夫で動かしやすく便利なのですが、見た目をスッキリとさせたいと考えていたので、ボックス類を全て収納できないか相談しました。CUUMAから上がってきた図面を見て、“こんなにたくさん入るのか!”と驚きました。そして、実際に設置してみると収納力が抜群で見た目にもすっきりとし、本当に満足しています。

### ■ショールームに何回も通っていただいたそうですね

最初は、具体的にどういうものを作ったらいいか分からなかったんですね。私の考えがあまりにも曖昧すぎて、スタッフさんも恐らく困ったと思います。

でも、2回3回と何うち「ここをこうしたい」とリクエストを出すと、その場で「こうしましょう」と色々ご提案いただいて。一緒に形を作っていった感じです。スタッフの皆さんがとても親切に、私たちの目線まで降りてご提案いただくその対応力と私たちの要望を叶えてくださったという点で大変ありがたいと思っています。

私たちが家具に合わせるのではなく、CUUMAの家具が私たちの仕様にどこまでも合わせてくださる、そういうところが非常にいいなと思っています。CUUMAの家具は本当にいろいろな事ができるので、今後もあれこれ相談してみたいですね。夢が膨らみます。

実際のinterview動画はこちらから



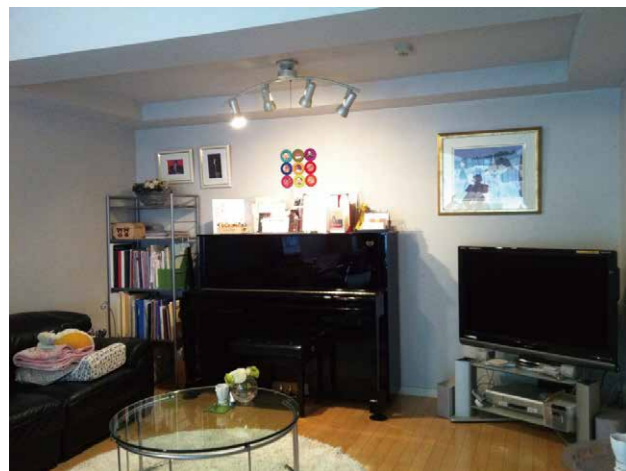
▶ Movie

Before & After

实例集

Living room Case 1

# Before



最近、ホコリの掃除が困難とよく言われる既製品ラック。収まっているモノも丸見えです。お部屋全体も何となく狭く見えます…

# After



同じテレビ、同じ照明、同じソファなのにこんなにも違った印象になります。収納スペースも増え、片付けが楽になりました。

### Point

以前の状態ではピアノやテレビ台、ラックの後方まで掃除に気を使っていましたが、壁面収納を取り付けてからはサッと掃除機をかけるだけで良くなり、日々の掃除がとても楽になりました。

Living room Case 2

# Before



収納スペースがとても少ないためモノが増えれば大変なことに…

# After



壁面いっぱいにあつらえた収納ですが逆にお部屋が広く感じられます。天井も高く見えますね。

### Point

テレビから上の空間全てが収納スペースになりました。モノが増えても安心な上、扉でいつもキレイに隠されています。

Living room Case3

# Before



実は結構片付けているつもりでも家具がバラバラなので見た目が全くスッキリしない…

# After

## Point

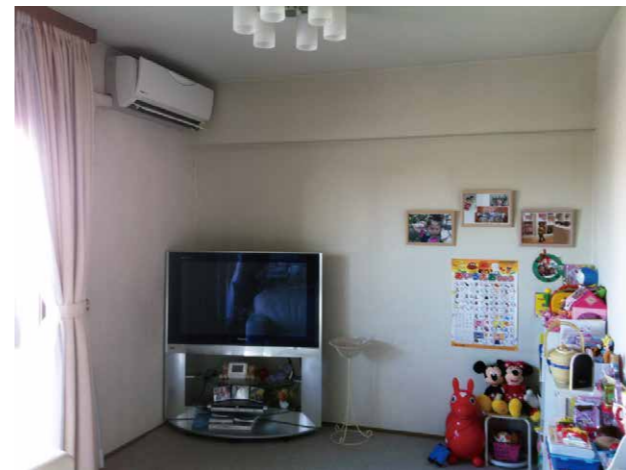
お手持ちのトール型スピーカーに合わせて置き場所もしっかり確保。



1つの家具でカタチとカラーを統一することで見た目がとてもスッキリ！！  
片付ける手間も以前の半分に！！

Living room Case4

# Before



本当は隠しておきたい子供のおもちゃ。でも毎日使うモノだからリビングに出しっぱなし…

## ライティングデスク



# After

## Point

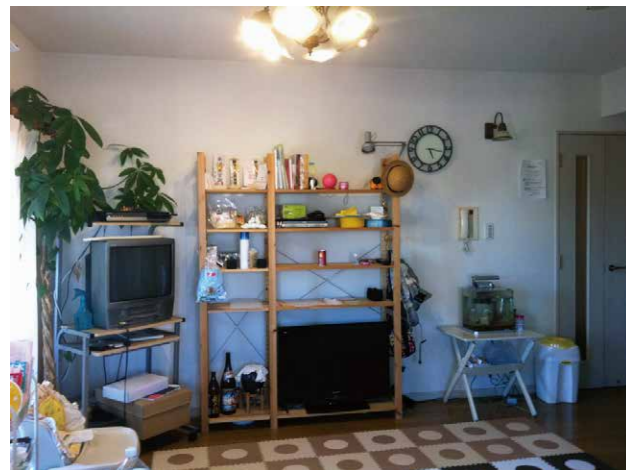
テレビを壁掛けにすることで、地震時のテレビの転倒が防げます。



お部屋の隅に積み重なっていたおもちゃ類が綺麗に収納されました。ライティングデスクがあるので子供と一緒にリビングでお勉強も。

Living room Case5

Before



ホコリがたまる場所ばかりで掃除が大変…

掃除機収納



After

Point

掃除機を収納することで  
気になった時に気軽にサッと掃除ができます。



「とりあえず」と、既製の家具を使っていましたが壁面いっぱいの収納にチェンジ！  
家具が倒れてくる心配がないので小さな子どものびのびと遊べます。

Living room Case6

Before



最初は飾ったりしまったりしているはずが  
部屋の中が散乱状態に見えるように…

Point

ガラス扉を使えば、お気に入りのモノを  
ショーケースのように飾ることができます。

After



少しずつ集めた大切な小物たちの居場所を作りました。  
天井まで伸ばした収納で、見せたくない物はしっかりと隠すことができました。

Living room Case 7

# Before



せっかく集めた趣味のDVDも、収納場所に困り平積み…  
見たい時に見られない状態でした。

# After



DVDはオープン棚でいつでも見つけられるように。  
上部の扉付き収納も大活躍です。見せるモノとしまうモノの場所が決まりました。

### Point

平積み状態では取ることもできなかったDVDもすべて閲覧できるように  
薄型のオープン棚に収納。見たい時に見たいDVDがすぐに取り出せます。

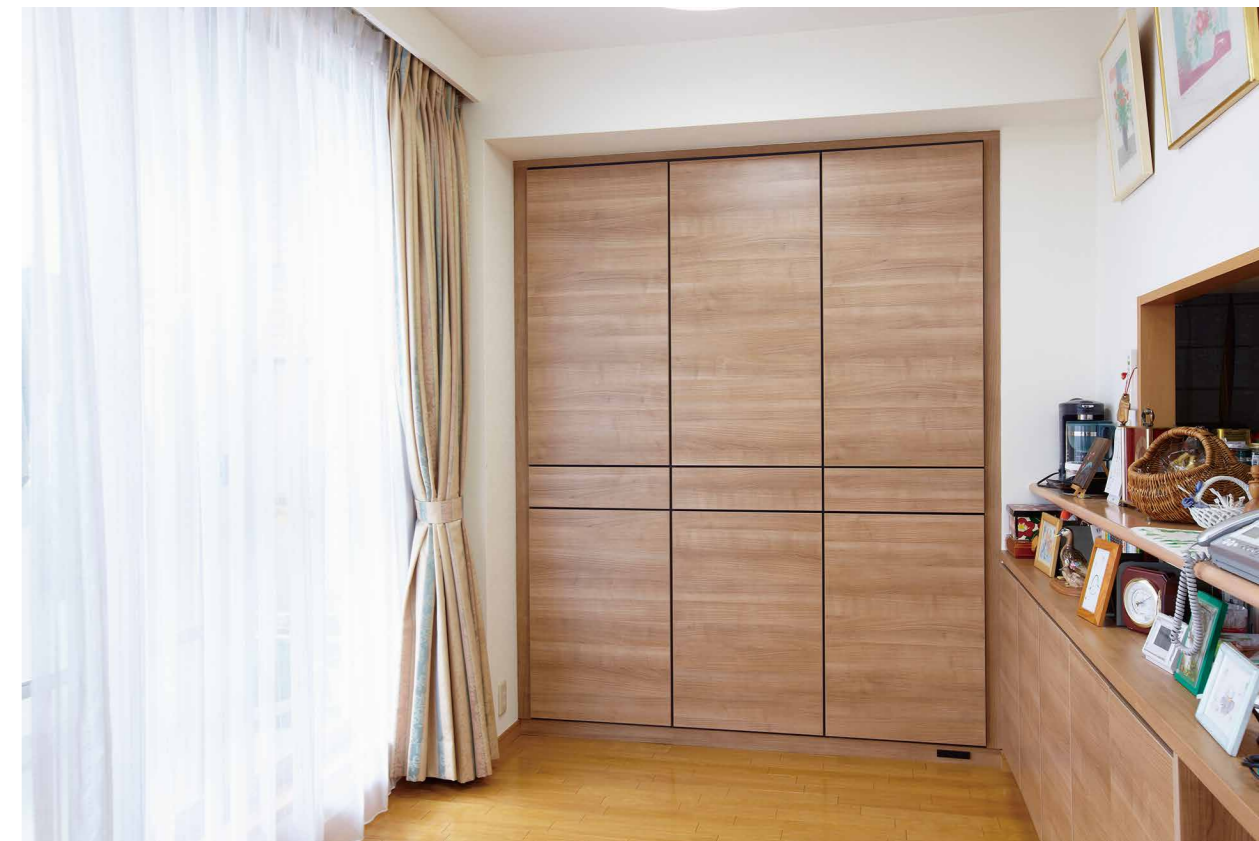
Living room Case 8

# Before



既製家具を増やして收拾がつかなくなってしまった、  
典型的な例ですね…家具の隙間のホコリにも  
悩みがおりだったそうです。

# After



梁下にきっちりと合わせたプランで、上部の空間にも収納が可能になりました。  
見違えるほどスッキリしています。

### Point

隙間なくピッタリとおさめることでホコリのたまるスペースが  
無くなりました。日々のお掃除がとても簡単になりました！！

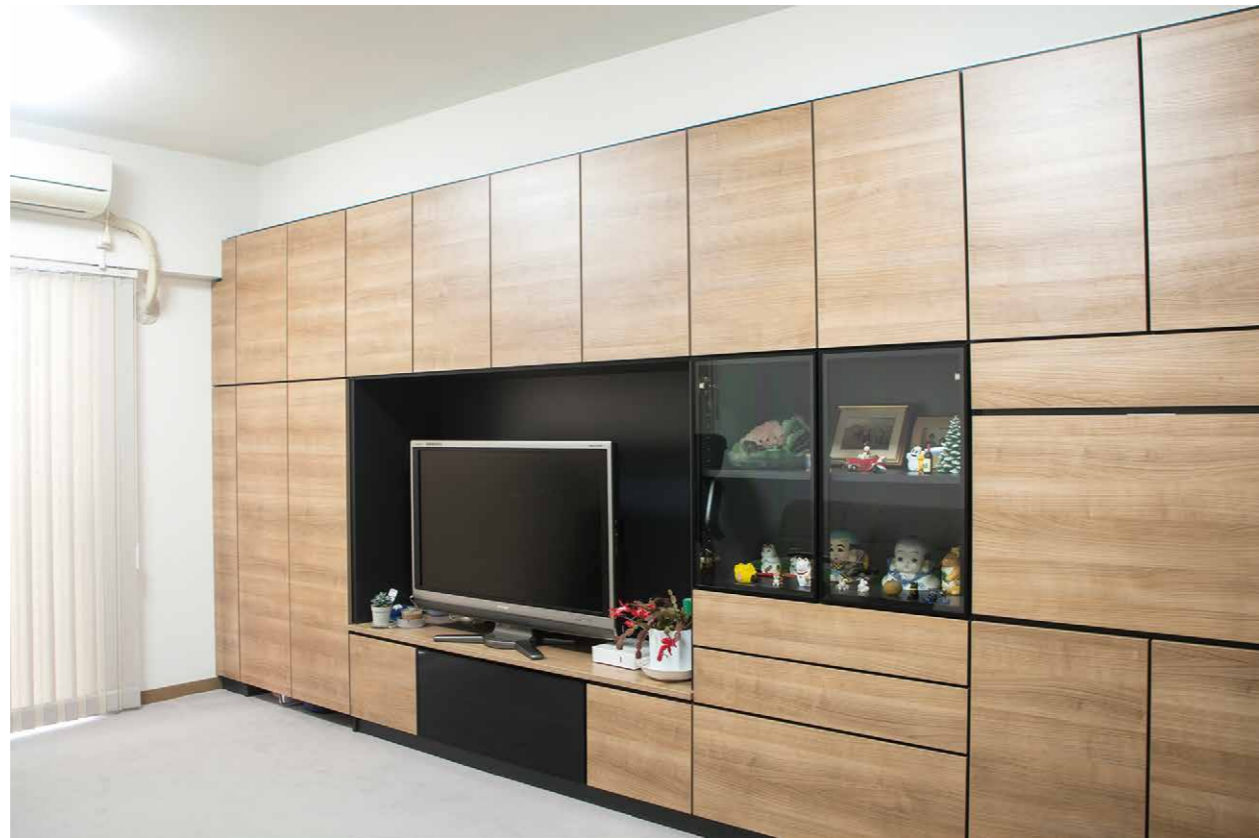
Living room Case 9

# Before



その都度、何となく増えていった既製家具と簡易家具でせつかくのお部屋が勿体無い雰囲気になっていました。

# After



収納スペースがグンと増え、掃除機等を簡単に取り出せるユニットも組み入れました。これまでの部屋の雰囲気が全く違って見えます。

### Point

収納本体を落ち着いたダークグレーにし、扉を明るめの木目に。TV等の機器と部屋の明るさがうまく調和しました。

Living room Case 10

# Before



特に決まった収納先がない全ての物がリビングに溢れ出している印象。壁面がそのまま空いている為、部屋全体が雑然として見えます。

# After



驚くほどの収納スペースを確保しながら、窓からの光を入れる事ができるようになりました。明るいろビングに家族の笑い声が聞こえそうです。

### Point

ホワイトを貴重にした収納で部屋全体が明るくなりました！扉で隠せる収納と、飾り棚との調和がうまく取れました。

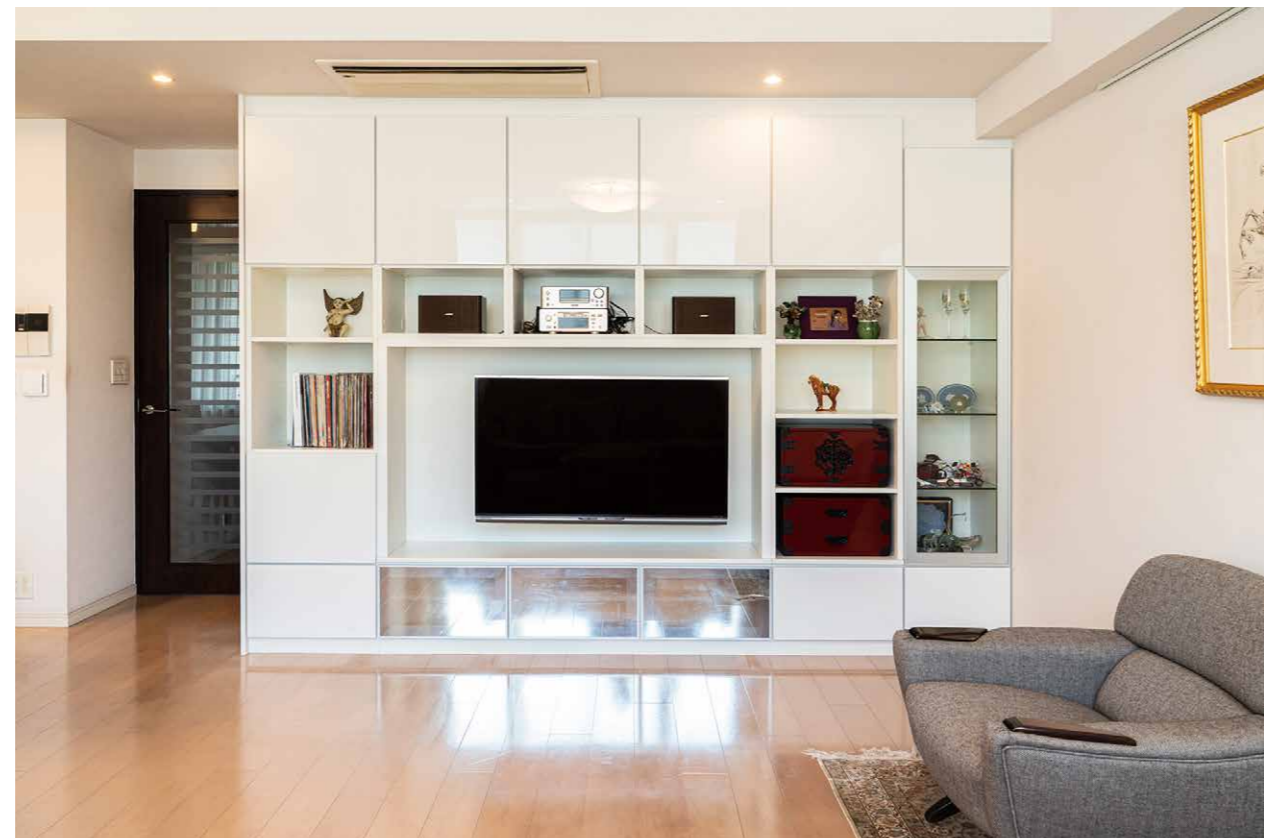
Living room Case 9

# Before



がらんと殺風景なコーナー。これからどんな家具をプランするか決められないまま、物の収納先を思案していました。

# After



基本をホワイト系で統一し、アーティスティックな空間に仕上げました。鏡面ホワイトの扉で高級感が感じられつつも、写真などを飾りやすいオープン部分がアクセントに。リビング全体に高級感が漂います。

### Point

オープン棚とガラス扉のプランで、飾り収納と隠し収納のバランスを取る事ができました。

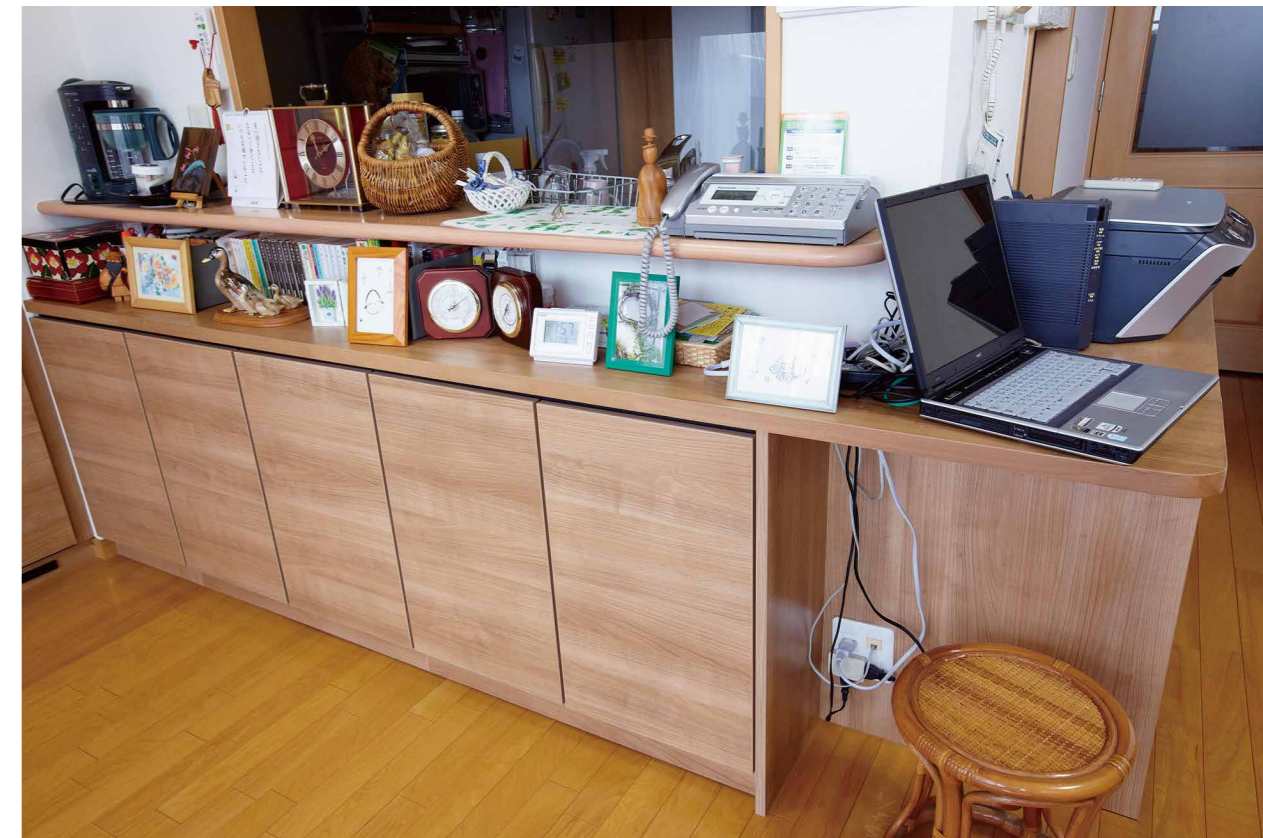
Dining room Case 1

# Before



キッチンカウンター周辺はモノを置いておくのにとっても便利なスペース。ただその反面、モノであふれかえってしまい手のつけようのない状態になりがち…

# After



カウンター手前まであった既製家具をなくし、パソコンとプリンターが置けるちょっとしたワークスペースとカウンター下収納を一つのラインにまとめました。

### Point

1つの家具で統一することで見た目もスッキリ！！ダイニングを綺麗にするためにも「カウンター下収納」はとても重要な収納家具です。

Private room Case 1

# Before



既製のハンガーラックに  
部屋が圧迫された感じで狭く見えてしまいます…

# After

## Point

洋室のような限られた空間では、床面積を極力減らさないためにも  
パネル式の家具はオススメです！！



限られた壁面も、ファイブリッジパネルで  
圧迫感のない収納スペースに。ハンガー掛けはもちろん、  
棚板の位置も変更可能で、モノが増えても安心です。

Private room Case 2

# Before



窓の高さや扉横のスペースとの兼ね合いが難しい時がある  
既製家具。貴重な空間にデッドスペースはもったいないですね。

# After

## Point

カウンターをR形状にすることで、部屋への出入りもスムーズに。



部屋に合わせた壁面収納をプランし、更に機能的に。  
収納場所も増え、窓からの光もたっぷり取れる気持ち良い部屋になりました。

Private room Case 3

# Before



せっかくのアクセサリの置き場がとりあえずの場所。  
身につけるものが足元ではもったいないですし  
寝室なのに服や小物の収納が足りません。

# After



レコードコレクションの場所、アクセサリ収納の場所、と定位置が決まり、  
ご夫婦の心地良いくつろぎスペースになりました。

## Point

レコード、オーディオ、電話、アクセサリなど  
大切なモノの定位置を決めることで  
限られたスペースでも、とても効率良く生活することができます。

Japanese room Case 1

# Before



壁面が使えない分、モノが散らばって  
雑然とした雰囲気にも見えます…

# After



使い勝手が良く、和室にもぴったりのファイブリッジパネル。  
家族全員の服をかけておくのにも十分なスペースがあります。

## Point

お手持ちの既製家具と壁面収納の組み合わせで  
予算を抑えながらも快適な空間にすることができます。

壁面収納でお悩みを解決

リビングに机がほしいけど置き場がないな…

Q1

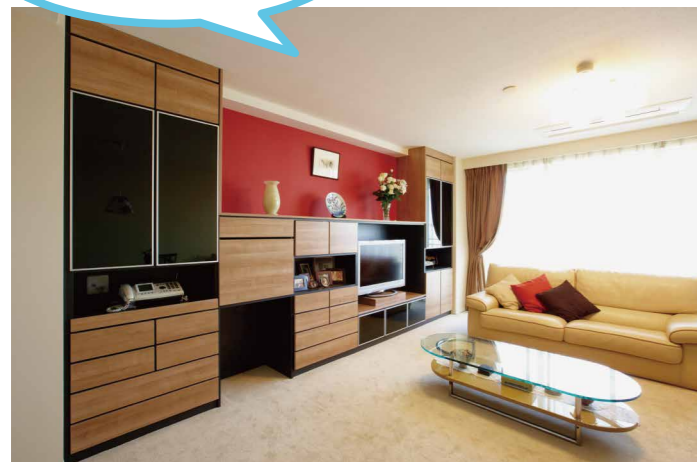


A1 解決!

リビングの一部にあつらえたメイクコーナーは忙しい朝や就寝前のお手入れにぴったりの場所!

でも、パソコンの出っ放しもリビングにはねえ…

Q2

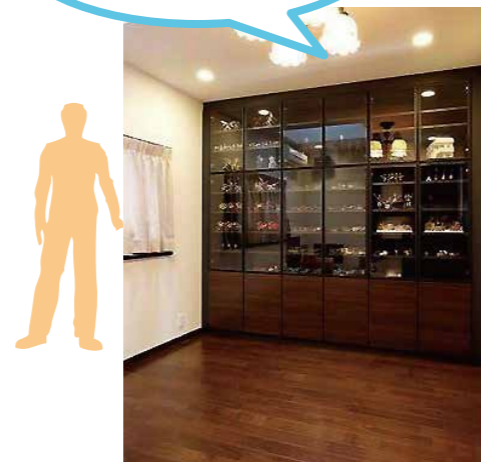


A2 解決!

パソコンは使う時だけ出せるとほこりも入りません。

せっかく集めたコレクション。見せる場所がほしいなあ

Q3



A3 解決!

見せたい部分だけガラス扉にできます。

壁面収納って圧迫感ないのかな?

Q4

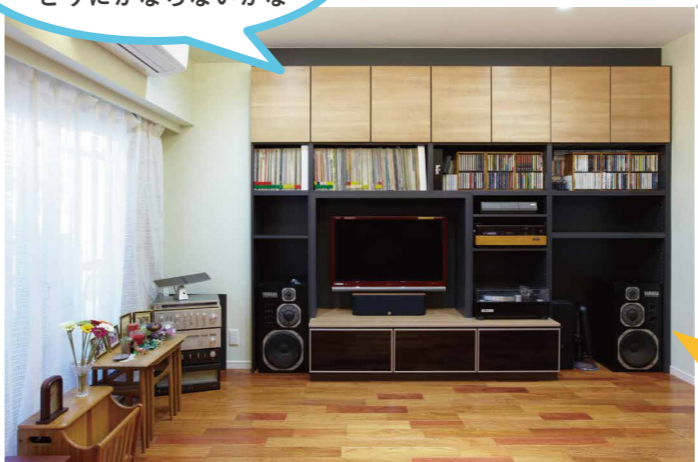


A4 解決!

壁と一体化するので気になりません。扉のない空間を作るとメリハリも出ます。

スピーカー周りのごちゃつく配線どうにかならないかな

Q5

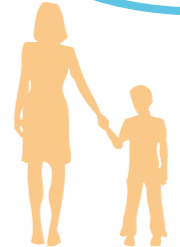


A5 解決!

収納に組み込めば配線類も見えにくくスッキリ。

洋服を収納したいけど既製のタンスは置けないみたい…

Q6



A6 解決!

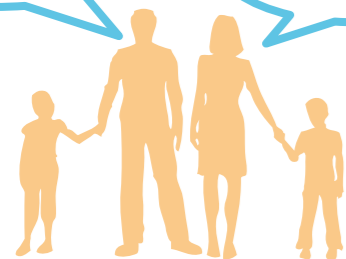
奥行きが3タイプから選べるので薄型のクローゼットも作れます。



Q7

大きくて変わった形の物も  
しまいたいなあ…

増え続ける家族の物  
どうしよう…



A7

解決!

こんなにスッキリ!  
天井との隙間も埋められます。

実はこんなに収納されています

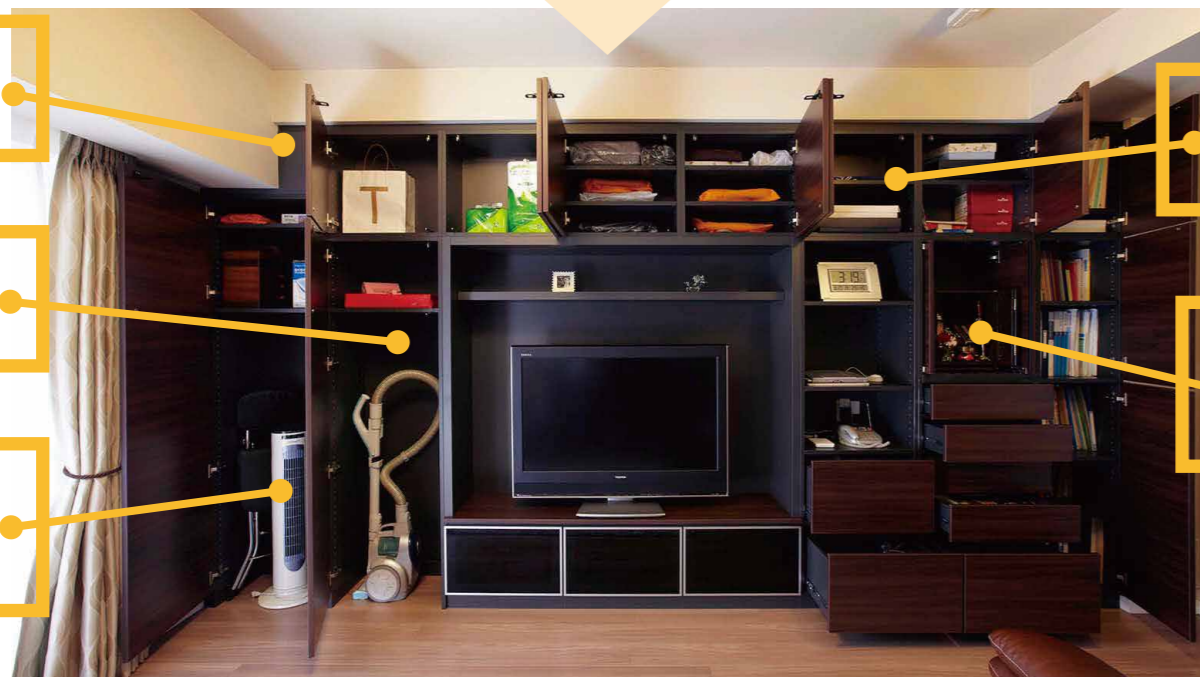
梁があっても  
壁いっぱいになります。

リビングに掃除機を収納。  
効率的かつ機能的です。

折りたたみ椅子や  
ファンヒーター等、  
不揃いな形の物もスッキリ。

必要に応じて棚板の枚数や  
位置も調整できます。

実はお仏壇の場所。  
大切なご家族が  
いつも側にいます。



収納するものに合わせて作れます!